

### 自己評価及び外部評価票

#### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2072800549		
法人名	社会福祉法人 梓の郷		
事業所名	グループホームサルビア		
所在地	長野県松本市梓川倭3234-15		
自己評価作成日	令和5年12月29日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、長野県介護サービス情報公表システムで閲覧してください(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_pref_search_list_list=tr">https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_pref_search_list_list=tr</a>
----------	---

#### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	一般社団法人しなの福祉教育総研
所在地	長野県上田市上田180-6
訪問調査日	令和6年3月6日

#### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

①おたっしゃカフェというオレンジカフェで地域との交流を図っている。
②避難訓練の時に地域の方に声掛けし、参加していただいている。
③年一回の施設のお祭りに入居者家族、地域の方にも参加していただいている。
④入居者様について気になるところがあれば会議の場で話し合い、一人ひとりに寄り添ったケアの展開を考えながら、その人の本当の思いを探りながら実践につなげられるように努めている。
⑤一人ひとりの出来ることを探りながら出来ることは自分で行ってもらい、役割もお願いしている
※①③については現在コロナウイルス感染予防の為、実施できていない

#### 【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

社会福祉法人が運営するグループホーム。同じ建屋には100床の特別養護老人ホーム、訪問介護、居宅介護支援事業所が併設され、同一敷地内に保育所もある。またその他市内には、住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、通所介護、小規模多機能型居宅介護を運営している。施設は梓川の隣にあり、周りは数軒の民家と田んぼに囲まれた静かな環境にある。春は川沿いに桜が咲き、梓川の川面や遠くに北アルプスが綺麗に眺められ、恵まれた環境である。当事業所の優れている点として、地域との繋がりがしっかりと出来上がっており、地域住民が運営推進会議に参加され、運営に関する意見を出したり、避難訓練では利用者の避難誘導まで参加され、災害時における地域との協力体制が既に構築されている。また、家族との関係について、2ヶ月に1回開催される運営推進会議は、全利用者家族へ招待状を送り、毎回数名が参加されるなど、家族の意見や要望の把握に努め、開かれた施設の運営に励んでいる。
---

#### V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

ユニット名( )		項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)		
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらい ③利用者の1/3くらい ④ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)	○	①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2, 20)	○	①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	○	①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている。 (11, 12)	○	①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目：30, 31)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている。 (参考項目：28)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない				

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

ユニット名( )			
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2, 20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	66	職員は、活き活きと働いている。 (11, 12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目：30, 31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)		